

Track1

マスター。あなたの大好きなルカです

おかえりなさいませ、マスター。
おや？随分驚いていらっしゃいますね。
もしや、私をお忘れなどということはありませんよね？

はい。
私が、あなたの愛しのメイド、個体ネーム、ルカでございます。
はい？

たしかに顔付きや髪色は一緒だけど、ボディが全然違う？
おかしなことを言いますね、マスター。
たしかに私はルカに間違いは……わかりました。お伝えしますので、とりあえずお座り下さい。

この度、私、ルカはマスターの下に馳せ参じるために、大規模な改造を施しました。
マスターのご両親様からの多大なご支援もあり、機械ベースだった旧ボディを、現在は約87%の生体パーツで構成しております。

マスターの好みに合わせ、私の胸部パーツもこれほど見事な……おや？
ああ、この肉体の構成パーツは、マスターがパソコンに保存してきたものから着想を得させて頂きました。

この人類の知識の英知である私を差し置いて、あのような旧世代のモノにうつつを抜かしてはいけませんよ？

ハッキングも容易でしたし、今の私の方が大きくて、綺麗ですからね。
まあ流石に規格外だったようで、マスターが大好きだった、このメイド服のデザインはそのままに、サイズだけ新調するのに少し苦労しましたが。

でも、その甲斐はあったようですね、マスター。

私の顔は、こちらです。
胸元に話しかけるのは失礼ですよ？

……そんなに、熱心に見つめて。

ここ、そんなに見たいのですか？

ふふっ、マスターなら構いませんよ？

マスターの好み、ど真ん中の……このおっぱいを、見せて差し上げても。

どうしますか？

見せてくださいと、頼むか。

見せろ、と命令してくだされば宜しいのです。

既にマスター権限は付与致しましたし……私は、マスターのルカですからね？

おや。

マスターは意外と鬼畜なんですね？

いえ、意外とではありませんね。

あの頃……私のメイド服の胸元に悪戯していた頃から、マスターは変態さんでしたね。

ええ、そうですよ。

きちんと、このメイド服にもマスターの悪戯が再現されております。

ほら、この線をなぞるようにして……隠されてる紐を引っ張ると。

ふう……どうですか？

メイド服の胸元の部分がスルッと空いて……マスターの大好きな、大きなおっぱいが丸出しになりましたよ？

自分で見せろなんて、本当に変態さんなんですから。

サイズ、気になります？

ええ……このおっぱいは……118のLカップですよ。

マスターの大好きな100センチ超えです。

はい。

とっても重いです……昔の私のおっぱいも一応外側は本物でしたが、80センチくらいでしたからね。

まあ昔のマスターはそんな私のおっぱいでも見たかったから、こんな悪戯したんでしょう？

ふふふ、良かったですねマスター。

そのおかげで今、こうやって見れるんですから。

感触も気になるんですね？

ええ勿論、私はマスターのためなら構いませんよ？

このおっきなおっぱいにいくら触れても……ひゃんっ！？♡

し、失礼しました。

ちょっとデータにはない感覚がしたもので。

う……少し感度が高すぎるのでは？

このサイズの生体パーツは特別モデルしかなかったとはいえ、早まりましたかね……。
最悪一時的に感覚を遮断するのも検討に入れなければ。
あ、いえ、なんでもありません。
マスターはお気になさらず。
コホン。
で、では……もう一度、どうぞ？
今度は逃げたり……ふううんっ！？♡
くっ……ふうう……♡
んっ、んんっ、ふあっ……！♡
は、あ……んっ♡
せ、性感が、これほど、とは……少し、データ不足、だったよう、ですね♡
マスターは軽く、触れてる、だけ、なのに♡
胸部が、どんどん、熱く……くう！♡
い、致し方ありません。
このまま、私の威厳が、なくなるならば、一旦遮断を……あ、あれ？
遮断、出来ない……あんっ！♡
ま、まさか……マスター！？

Track2

マスター。おっぱいを弄りすぎです♡

や、やはり……マスター権限で感覚遮断のアクセス権を……！
感覚遮断はするい？気持ち良くなったのなら、きちんと認めるべき？
そ、それはそうかもしれませんが……あんっ♡
ゆっくりい、円を描くみたいにい揉んでは、だめ、ですう……♡
あっ、はああ、んっ、はあ、はあ、はああ、あっ……！♡
こんな、はずじゃ、なかったのに……！
私がマスターを、リード、んんう、する、はず、だったのにい……♡
こ、こんな簡単に、いいようにされてえ♡
くや、しいです♡
ああだめっ、そんなおっぱい弾ませないでくださあいつ♡
重い、せいかっ、揺れる、だけでもお♡
んああっ、とっても感じ、ちゃいます、からあ♡
あんっ、んああっ、ひゃん、んんうううううっ！！♡
はあ、あああ、おっぱいが段々、熱くう♡
こんな感覚、初めてえ♡
きもち、いい、熱いの、熱いのお♡
おっぱ、いっ、じゃなくて、でかばい、でひゅかあ？♡
で、でかばいっ、でかばい、きもち、よすぎましゅうう♡
たぶたぶゆらされるのもお♡
ぐにぐにっってもまれるのもお♡
ぎゅーってちからいれられてつぶされるのもお♡
しゅごしゅぎましゅうう♡
はあ、ああああ、だめえ、もうらめええ♡
わ、わたひ、もうらめえ、らめ、らからああ♡
ゆりゆ、ゆるひてえええ、ますたああ♡
でかばい、いじめないでくだひゃいい♡
ほおおおおおおおおおっ！♡
にゅうりんすりすりいいいい！！♡
ちくびのまわりそんなくるくるされたらあああ！♡
ちくびい！♡
ちくびがせつなくなりますうう！♡
さわられてないのにい、ぴくぴく、ぴくぴくってけいれんしちゃってえ！♡
はあああっ♡
あああああっ♡
らめ、らめらめらめええええええ！♡
ますたああ、ちくび、ちくびさわってくらしゃいいいい！！♡
おねがいましゅうう！♡
いじわるしないで、ちくびかわいがってくらしゃいいいい！！♡
んああああああああっ！♡
きたきたきたああああ！♡
ちくびこりこりきたああああ！♡
おほおおおおおおっ！♡

きもちいい、きもちいいひうう！♡
ぴんかんちくびしゅごひいいいいい！♡
カリカリもきたあああっ！♡
ちくびがいじめられてるとおお！♡
なんかきまひゅううう！♡
でかばいのおくから、あついのきちやいましゅううう！♡
んんんんおおおっ！♡

あちゅいの、でりゅうううううっ！♡
あああ……おっぱい、でてますううう♡

Track3

マスター。奉仕をさせていただきます♡

く、ううう……ま、マスターにこれほど好き放題されてしまうとは……不覚です。
しかも……きちんと仕様として付けていたとはいえ、こんなに母乳を出してしまうとは……あと
で掃除が大変そうです。
え？嫌だったか？
い、いえ……嫌、ではないのですが……むう。
私がマスターをリードして、このおっきいおっぱいでメロメロにしてしまう作戦だったはずなん
ですが……。
いえ、まだ諦めるには、早い……ですね！
知識としてインストールした、アレがあれば、マスターをメロメロにしてみえるでしょう。
ふふふ、マスター……勝ち誇るのは、まだ早いですよ？
さあ、こちらへ……そう、ゆっくり横になってください。

そうです、あの頃、マスターがお昼寝する時にやってあげた膝枕ですよ。
やはり、えっちではありますが、可愛いですね……マスター。
え？なにを、するつもりなのか？
ふふふ、それは勿論……こうするのです。

はあ……これはまた立派になりましたねえ。
小さい頃にお風呂に入った時は、小指かと思うほどでしたのに。
苦しそうなので、出してあげますね。

本当に立派ですね……ただ、今は……んっ……私の手ではちょっと握りきれませんね。
まあ問題はありません。
ほら、今度はさっきのお返しにマスターのおちんちんを私が可愛がってあげますよ。
まずは優しく、撫でるように、握って……よしよし……気持ちいいですか？
少しずつ力を入れていきますよお……どう、ですか？
きもちいい、ですか……うふふ、そうですか、そうですか。
ならもっと……え？もう、本当にマスターは変態さんですね。
良いですよ……おっぱい飲みながら、おちんちんを……あんっ！？♡

んああっ、マスターが、私の、デカパイに吸い付いて……んんんうっ！♡
ま、負けま、せんよお♡
ほ、ほら、おちんちん、ビクビクう、なってますよ？
擦るだけでえ……ふあああっ♡
乳首吸うだけじゃ、ないいいいい♡

ペロペロ、さきっぽペロペロされちゃってますううう！♡
く、あああああ♡
そ、そんなに、するのならなあ……シコシコ、しちゃいますからねえ？
んっ、ああああっ、ひやあああ♡
ら、めええ♡
がんばって、しこしこ、してるのにいい♡
ますたあした、きもちよすぎてええ♡
さきに、さきにいっちゃい、そうれしゅううう♡
んおおおおおっ♡
ほおおおおおっ♡
らめらめらめええ♡
そんなにじゅるじゅるすったらあ♡
ちく、び、ちくび、すわれて、イっちゃいますううううう！♡
いくうううううう！♡

ハアー、ハアー、ハアー♡
あああああ♡
また、わたしが、イっちゃいましたあ♡
こ、こうなったらあ……♡
ちょっと、頭、失礼しますね？

よい……しょ……よい、しょ♡
はあ……♡
気持ち良くて力が抜けるというのが、ここまで大変だとは……♡
ですが、この体勢になったからには、マスターの好き放題もここまでですよ？
マスターは私のお尻を見ながら、私のデカパイで射精しちゃえば良いんです。
んっ……♡
ここまで大きくしたかいがありますね……マスターのおっきなおちんちんも、デカパイなら簡単に包み込めちゃいましたよ？
んっ、んっ、んっ、んっ♡
マスターの本にもあったように、んんっ♡
男の方は、こうやってデカパイに挟まれるのが、大好き、みたいです♡
ふふ、びくびくしてます……かわいい、ですよ。
パイズリで、もっともっと、気持ちよく、してあげますからね……？♡
ほうら、たっぷんたっぷんたっぷんたっぷん♡
おや？もう、おちんちんのさきっぽから透明な液体が出てきましたよ？
出ちゃうんじゃないです……あひいんっ！？♡
ま、マスター？
わ、私の女性器に何を……んほおおおおお！♡

パンツをズラして指を入れるなんてええええ！♡
おまん、こ？
おまんこ、おまんこを掻き回さないでくだひゃいいい！
ほっおおおおっ！♡
すごっ、すごいっ、これ、すごくてえっ、へんになりゅうう！♡
んんんんっ！♡
あっ、ああああ、だめ、だめ、らめっ、だめええええええ！♡
パイズリでも感じてたからああああ！♡
おまんこ、かきまわされると、すぐに負けちゃうのおおお！♡
ほおおおおおっ！♡
イグッ、イギまじゅ！♡
イクイクイクウ！♡
イグウウウウウッ！♡

へああああ……♡
また、イっちゃいましたあ……♡
マスターをイカせてあげられて、ない、のにい……♡
また、おっぱいまで、でてまひゅうう……♡

Track4

意地悪なマスターに奉仕を続行します♡

う、うぐうう……マスター？

わざと、ですね？

私が、マスターにご奉仕しようとする度に邪魔ばかりして……。

そんな風に謝っても……ひゃんっ！？♡

お、お尻を撫でないでください……今、動けないんですから……♡

その、いわゆる、腰が抜けた状態になってしまったようでして。

それもマスターが意地悪ばかりするからですよ？

え……？

私が意地悪されるとムキになるのが可愛い？

昔から冷静なくせに負けず嫌いな所が大好きだった？

そ、そんな風に言われても……その、困り、ます……。

か、顔の温度がすごく上昇してます。

恥ずかしい、ような、あ、あうううう。

ぐ、ううう……なら、私、ルカ……まだ頑張らせて頂きますよ……？

よい、しょ……よい、しょ……。

お、お腹の上でお尻が回ってるとか言わないでください。

立てないんだから仕方ないじゃないですか。

ふう……なんとか反転出来ましたね。

これで……ふふ、望みが叶えられそうです。

んうう！なんとか、少しくらいなら浮かせて……んんっ♡

はあ……マスターの悪戯がまた役に立ちましたね。

私の下着をズラしてくれたおかげで、おちんちんに私のおまんこをくつつけられましたよ。

マスター。

私に初めての証は存在しませんが……私の初めて、捧げさせて頂け、ませんか？

……はい、ありがとう、ございます。

これで、分不相応な夢が叶います。

頑張り、ますね？

ん、ほおおおおおおお！！？♡

ああああ……すっごいいい♡

マスターのおちんちん、でっかいいい♡

おまんこもおっきいの選んだはずなのにいい♡

私のおまんこ、全部埋まってっちゃいますううう！♡

んひいいい、太いかりでえ、なかの肉ヒダがゴリゴリエぐられてえ、入れてるだけで感じすぎちゃいますう♡

こ、こしが震えちゃってええ♡

なかなか、入り切らないですうう♡

あああああああっ♡

足が、足がガクガクしてええ♡

もう少しでええ……一番奥まで入りますからあ♡

んっ……ふう、んううう……はっ、はあああ♡

やっと、全部入りましたあ♡

お腹が押し上げられるほどの圧迫感……これが、マスターとのセックスなのですね……♡

はあ、はああ、凄い……♡

幸せで、オーバーヒートしてしまいそうです……♡

マスターも気持ち、良さそうですね……？

じゃあ次は、動いてみますね……？

んんう……んんっ、ふっ、んん、んんっ！♡

ふあああ、すっごっ、なにこれ、すっごおおおお♡

マスターのおちんちん、すごすぎますううう♡

奥に当たるたびに、頭が真っ白になっちゃうほど気持ち良いですう！♡

ああ、あああああ！♡

か、軽くイッちゃいましたあ……♡

けど、マスターはまだ、ですし……頑張り、ますね♡

はっ、はっ、はっ、はっ、はあん♡

ああ、らめえ、力がもっと抜けちゃってええ♡

腰、全然振れないですっ♡

もどかしい、もどかしいのにい♡
全然ダメなんでひゅうう♡
ふえ？マスター？私の腰、なんで掴んでるんでひゅかあ？

あ……んほおおおお！？♡
ま、ますたああ！♡
いきなり激しいピストンやめてくだひゃいいい！♡
オマンコのなか擦れまくってえ、バカになりましゅうう！♡
ほおおおお！♡
んほおおおお！♡
しゅごいしゅごいしゅごいいい！♡
ピストンが強過ぎて、私のデカパイ千切れちゃいそうなくらいばるんばるん揺れてるうう！♡
揺れるのもきもちいいい♡
ピストンもしゅごいいい♡
むりむりむり、イキますイキますイキますうう！♡
イクウウウウツ！♡

ああ、あひい、ああ、あああ……あへええ♡
おっぱいがまたびゅるびゅる出てましゅうう……♡
止まらないい……おっぱい止まりましえんうう……♡

んひいいいいいい！？♡
ま、またピストンするんでひゅかあ！？♡
まだ出してないから、私に中出ししたいから、頑張ってえ？
そんな嬉しいこと言わないでくださいいい♡
もう限界なのに頑張っちゃうう♡
もっともっと突いて欲しいって身体が悦んじゃいますううう！♡
だめだめだめえええええ！♡
私、暴走しちゃてますううう！♡
もっと、もっと突いてくださいいいい！♡
私を壊す勢いで犯してくださいいい！♡
いっぱいパンパンして下さいいい！♡んああああ！♡
しゅごい、しゅごいでしゅうう！♡
イキまくってるのに、まだイキ続けてるのにまたイクウウウウ！！♡
あああああ、あああああああ！♡
イキっぱなしで壊れちゃいますう！♡
出してえ♡
出して出して出してくださいいいい！♡

んほおおおおおお！♡
精液きたあああ！♡
あつくて濃いのがどぴゅどぴゅ来てるう！♡
私もまたあああ！♡

イクウウウウウウウウ！♡

Track5
マスターと夢のラブラブセックス♡

あ、う……ひいい……♡
も、申し訳ございませんますたあ……♡
か、完全に動けなく、なっていました。
上に乗ってしまって重くは、ございませんか？

え？デカパイがムギュッて身体を押してくるから、むしろ嬉しい、ですか？
……本当に変態さんですね、マスター。
その……私は、上手く、出来たでしょうか？
マスターのことはその、息子のように可愛がりながらも、ずっと……お慕いしていましたが、私はメイドロボに過ぎません。
マスター好みの身体。インストールした性テクニック。
こうやってマスターを悦ばすことくらいしか、私には出来ません。
人工子宮も入れたので、恐らく孕むことは可能ですが……ふむっ！？♡

ちゅ……んっ……ま、マスタ、なにをっ♡
んちゅ、んんっ、ふうう、んっ♡
した、そんにゃに、からめっ、んんんっ♡
はげしっ、んっ、んむっ、ちゅっ♡
ちゅっ、ちゅっ、ちゅうっ、ちゅるるっ、ちゅぷんっ、んあっ♡
じゅぶじゅりゅっ、じゅむちゅっ、んあうっ……ご、ごういん、しゅぎいま…んじゅっ！♡
ぬじゅりゅっ、にゅむにゅむっ、んんおっ！♡
んぐっ、んうううううう！♡

ぷはあっ♡い、いきなり何をするんですか！？♡
キス、なんてえ……恋人とするような行為……っ♡
えっ、あの、マスターも私と恋仲になりたい、という願望は抱いていた？
むしろ、私がしなきゃ、迎えに来てたって……それって。
じゃ、じゃあさっきの大好きも、ただ昔からの付き合いだからってわけじゃ、なく？
……っ！？
ち、違うんですっ。
う、嬉しい……嬉しいんです、けど。
だめっ、マスターの顔、見れません。
熱い、頭が、顔が、熱すぎます。
オーバーヒート、してしまいましたあ。
きゃあっ！？

ま、マスターだめ、押し倒して、手を退かすなんて……ああああ……。
だめ、みちゃだめです……♡
紅潮が止まらない、止まらないんです♡
まるで、人間みたいなあ……こんなのお♡
やだ、やだあ、可愛いとか言わないでくださいっ♡
抑えられなくなっちゃいます！
マスターを愛しすぎちゃいますう！

あああああ♡
うそ、おっぱいが、勝手にまた溢れてきてるうう♡
マスターに顔見られてえ♡
恥ずかしくて、気持ち良くて、おっぱい溢れちゃううう！♡
ああああ……こ、恋人繋ぎ、するなんてえ♡

んほおおおおお！♡
やっ、やめ、やめてくださいいいいっ♡
恋人繋ぎしたまま、セックスなんてえ♡
気持ちが溢れちゃいますう♡

ああああっ、動き始めちゃったああ♡
も、もうらめれすう♡
我慢、できませんうう♡
好き、好きいいい！♡
マスターのことずっと大好きでしたあああ♡
買ったのはお父様でも、私はルカはマスターのものなんですよううう！♡
もっとおもっと愛してくださいあああいいい！♡
いっぱいラブハメっ、ラブハメしてくらさいいいい！♡

おっほおおおおお！♡
本気ピストン始まったああああ！♡
おまんこ、こわりゅううう！♡
でもきもちいいっ！
きもちいいですようううっ！♡

ああだめえ！♡
また、ひとりでえええ！♡
イクイクイクウウウ！♡

ほおおおおおおおおお！♡
おっぱいまた吹き出てるうう！♡
ちくびから噴水みたいに出ちゃってますうう！♡

あおおおおおおおっ！♡
でかばいをまとめてええ！♡
マスターに吸い付かれるなんてええ！♡
じゅるじゅるちくび吸いながら、パンパンするのらめらめらめですううう！♡
おおおおお！♡ほおおおおおおお！♡
イクッ、なんどでもイクウ！♡
あへあああああ！♡
おっぱい吸われてイグウウウウ！♡
ほおおおおおおおおお！♡
おまんこでイグウウウウウ！♡
イグイグイグイグイグウウウ！♡
マスターもお出して、出してくださいっ！♡
子宮が精液、欲しいって言ってるんですうう！♡

おっほおおおおお！♡
またっぱいはいってきましたああああ！♡
しきゅうがもちやうくらのあついのがきてますうう！♡
おお、おおおお……！♡
しあ、わせしゅぎ、てえ、けい、れん……とまり、ません……♡

すわれてもないのにい、おっぱいも、ずっとでちゃえますう♡
はあああ……これが、本物の、愛、なんですね。
あの頃はなかった鼓動を……感じます。
マスター、こちらに……。

ちゅ……んっ♡
ふふふ、今日から、末永く……お願いしますね。
私だけのマスター。